名寄市学校給食センター

◆　名寄市学校給食センターの沿革

名寄市の学校給食は共同調理場として、旧名寄市で昭和41年に、旧風連町で昭和48年に開始。
平成３年に旧名寄市で現在の学校給食センターが完成。
平成18年３月風連町・名寄市の合併を経て、平成19年４月から両地区の学校給食センターを統合し稼働。

昭和41年４月	旧名寄市でセンター方式による全小中学校への給食提供開始（6,254食）
昭和45年10月	旧風連町で風連町学校給食センターとして給食提供開始
平成３年12月	旧名寄市で現センター完成
平成４年１月	旧名寄市で現センターでの学校給食提供開始
平成５年４月	旧名寄市でアレルギー給食提供開始
平成18年３月	旧風連町と旧名寄市合併
平成18年12月	合併に伴う給食センター改修工事
平成19年４月	旧風連町と旧名寄市の学校給食センター統合及び学校給食会統合
平成20年４月	栄養教諭制度の導入　２名配置(名寄小学校１名　風連中央小学校１名)
令和４年４月	児童生徒数減少のため、栄養教諭１名配置へ（名寄小学校１名）
令和５年４月	栄養教諭加配対応で２名配置へ(名寄小学校１名　風連中央小学校１名)
令和５年５月	学校給食センター増改修工事

◆　施設の概要

名　　称　　名寄市学校給食センター
所 在 地　　〒096-0035　　北海道名寄市西５条北10丁目54番地６
開設年月　　平成３年12月改築（平成４年１月供給開始）
改修工事　　平成18年12月（風連町合併に伴う改修工事）
　　令和５年５月（事務室・女性休憩室増床及びトイレ洋式化）
敷地面積　　3,257.75㎡
建物面積　　1,179.253㎡
構　　造　　鉄筋コンクリート造一部２階建

◆　学校給食センターの状況

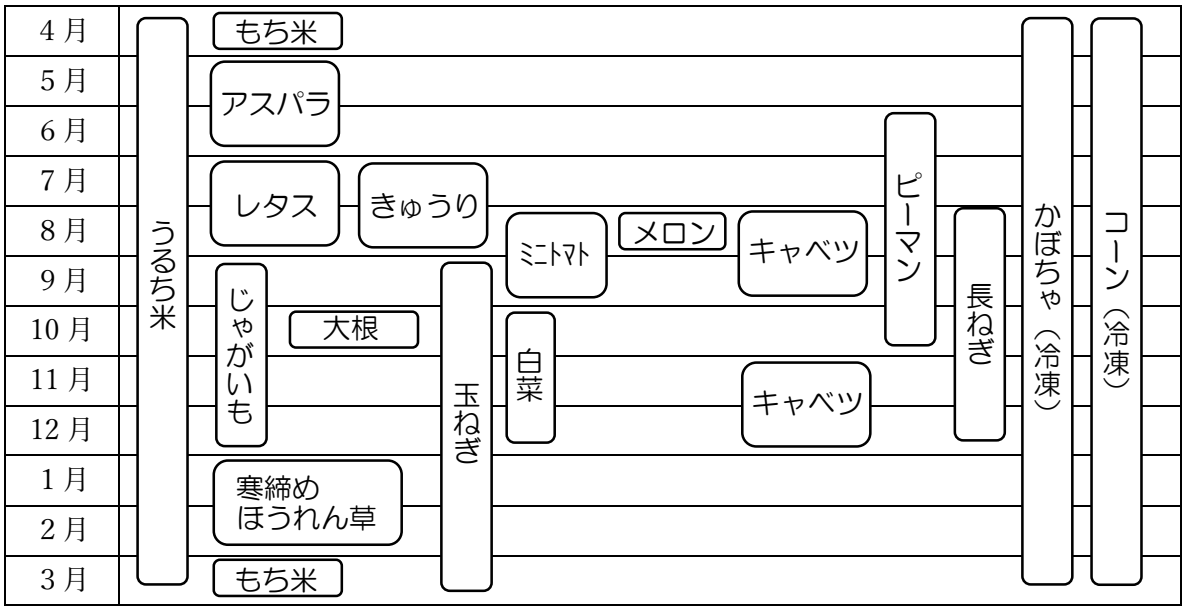
名寄市の小中学校と智恵文保育所、教職員、給食センター職員を合わせ 1 日約 1,830 食を年間約 205 日間提供しています。

年間献立計画に基づき、米飯と魚が基本の和食型給食の献立を栄養教諭が立案。

加工食品を含む地場産品の活用を意識し、季節の行事食や郷土料理の提供など、安全を図りながら栄養バランスに配慮した献立の提供をしています。

また、平成 5 年 4 月から、食物アレルギーを持つ児童・生徒も給食を楽しめるよう、アレルゲン食材を除去した代替給食の対応をしています。

◎　年間献立計画による名寄産食材の使用予定



◎　給食費　※令和 7 年度は 1 食あたり小学生 40 円、中学生 42 円分は名寄市から補助されます。

区　　分	1 食当たり
小学校　1～2 年生	327 円
3～4 年生	329 円
5～6 年生	331 円
中　学　生	380 円

◎　給食の内容

米　飯	週 4 回
パ　ン	週 0.5 回（2 週間に 1 回）
麺　類	週 0.5 回（2 週間に 1 回）

◎　学校給食センター職員構成

職　員		道派遣	会計年度任用職員					合　計
所　長	総務係長	栄養教諭	事務補助員	栄養士	調理師	業務員	P調理員	
1	1	2	1	2	2	7	１８	34